

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 23.7.27 第 177 回国会第 15 号

7月27日(水)、第15回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・高等学校等就学支援金に係る朝鮮高級学校の審査手続きの一旦停止に関し、不測の事態と朝鮮高級学校に関する政府統一見解について、福山内閣官房副長官から発言がありました。
- ・北海道教育委員会及び札幌市教育委員会による「教職員の服務規律等の実態に関する調査」の結果を踏まえた措置等の状況とこれらを受けた文部科学省の対応について、笠文部科学大臣政務官から発言がありました。
- ・高木文部科学大臣、福山内閣官房副長官、小川法務副大臣、笠文部科学大臣政務官、中山経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

富田茂之君(公明)

- ・東日本大震災による津波により多数の児童が被害を受けた宮城県石巻市立大川小学校の事例を教訓に、防災教育の推進を図るべきだと考えるが、大臣の所見を伺いたい。
- ・本年6月に成立した「津波対策の推進に関する法律」の第7条に基づく津波に関する防災上必要な教育及び訓練の実施等についての文部科学省の対応を伺いたい。
- ・本年7月に公表された学校施設の津波対策や防災機能の確保を提言している「東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備について」を踏まえた防災機能の向上の地方公共団体への周知方法について、大臣の所見を伺いたい。

宮本岳志君(共産)

- ・文部科学省は、校庭・園庭の放射線の空間線量率が毎時1マイクロシーベルトを超えている学校に対し、表土除去等の線量低減策への財政支援を行うことを5月27日に決定したが、2か月が経過した現在でも表土除去処理を終了していない学校等が多い理由について伺いたい。
- ・私立学校施設が災害復旧の支援を受けるには原形復旧が前提とされているが、今回の津波被害を踏まえ、高台移転や、高層階施設への建替えも認めるべきであると考え、大臣の見解を伺いたい。
- ・株式会社自由社の「新編 新しい歴史教科書」に掲載されている年表が、株式会社東京書籍の「新しい社会歴史」の年表の引き写しであったことについて、大臣の見解を伺いたい。また、平成20・21年度教科用図書検定時において当該引き写しを発見できなかったことについて、文部科学省の見解を伺いたい。

齋藤健君(自民)

- ・千葉県の流山市、松戸市、柏市等の一部地域において特定地点のみの放射線量が高い、いわゆるホットスポットと呼ばれる箇所があると報じられているが、同地域における今後の文部科学省による放射線量の計測体制はどのようになっているのかについて、大臣に伺いたい。
- ・放射線の測定数値の持つ意味が不明なために不安を感じている住民の不安解消のためには、気軽に幅広い内容の相談ができる窓口の設置が必要であると考え、文部科学省に相談窓口を設置し、住民の立場に立ったきめ細かな対応ができるようにすべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・文部科学省は学校、幼稚園等に対して、校庭等の放射線量が毎時3.8マイクロシーベルトを規制値として、それ以上の場合には屋外活動を制限しているが、規制値に満たない場合には一切対処方法等を示しておらず、そのことが住民の不安を呼んでいる。例えば、雨樋の下、草むらなどの個所ごとの測定数値に応じた対処方法を具体的に示すなど、国が明確に指導をする必要性について、大臣に伺いたい。

下村博文君(自民)

- ・2011年ワールドカップ女子サッカー大会における「なでしこJAPAN」の優勝を契機に、男子に比べて待遇などに格段の差がある女子サッカーに対して、様々なバックアップを一層図るべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・脱原発は長期的には必須であるとは理解するが、代替エネルギーの確保など我が国経済にダメージを与えない方策なしに移行することは問題であると考え、原

子力エネルギー政策の今後の展開と来年度予算における方針について大臣の見解を伺いたい。

- 被災した私立学校の復旧に関し、公私間や学校教育法の1条校と専修学校・各種学校との間で助成・援助に差がある状況を踏まえ、私立学校に対する復旧の支援の在り方についてどのように考えているのか、大臣の見解を伺いたい。
- 7月1日から東京電力・東北電力管内において電力の使用制限が実施されている。大口需要家のうち病院は適用除外とされているのに、なぜ学校は適用除外の対象とならなかったのか大臣の見解を伺いたい。

馳 浩君（自民）

- 東京電力福島第一原子力発電所事故により放射性物質に汚染された廃棄物や土壌の放射性物質濃度の低減措置のための一定のルールや最新の科学技術を活用する必要性について、大臣の見解を伺いたい。
- 文化財保護法における文化財の定義は何か。また、文化財を指定する場合の評価やプロセスについて学術的に明らかにしていくことが必要と考えるが文化庁の見解を伺いたい。
- 文化庁の主催事業で国指定重要文化財「古九谷 色絵牡丹獅子文銚子」の展示が行われた際、重要文化財指定名称とは異なる名称（「伊万里（有田）・古九谷様式」）で展示されていた。こうした表示をするならば重要文化財の名称を変更した上で実施すべきと考えるが、文化庁の見解を伺いたい。
- 我が国の有田焼や九谷焼等の伝統工芸品の中国や韓国における商標登録やブランドの保護の状況はどうなっているのか経済産業省に伺いたい。また、中国で第三者に無断で商標登録された有田焼等のケースでは、撤回を求め、損害賠償請求するなどの対応を行うべきと考えるが、大臣及び文化庁の見解を伺いたい。

松野博一君（自民）

- 関東大震災時に朝鮮半島出身者が殺害された事件について、検定合格した社会科の教科書における被害者の人数の記述内容及び警察及び軍隊が関与した旨を記述した教科書の数について伺いたい。また、この事件の被害者は公的な裁判等の記録では何名か、法務省に伺いたい。
- 教科書検定合格後に新しい学説や事実が判明して、教科書の内容が事実と反する場合の国民からの教科書の訂正申し入れ方法について伺いたい。あわせて、教科書検定における事実認定の在り方について、大臣の見解を伺いたい。
- 朝鮮学校の高校無償化手続き停止の理由における政府

の「不測の事態」について、当初の政府の国会答弁等は「不測の事態」が朝鮮学校に関わるものであると受け止められかねないものであり、政府のメッセージとして不適切であったと考えるが、内閣官房副長官の見解を伺いたい。

本村 賢太郎君（民主）

- 7月11日に設置された「東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等に関する有識者会議」の今後の議論を踏まえて、防災教育の充実に向けての文部科学省の具体的対応について伺いたい。また、防災・危機管理マニュアルの見直しやチェックを文部科学省が指導していく必要があると考えるが見解を伺いたい。
- 本年7月に公表された「東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備について」において提言された学校の安全性確保や防災拠点としての機能強化について、早急に予算措置を行い、確実な施設整備を図る必要があると考えるが見解を伺いたい。
- 学校における放射線量の暫定基準について、文部科学省における現在の見直し状況と空間線量率年間1ミリシーベルト以下の達成見込に關しての文部科学省の見解を伺いたい。